

外苑休憩所 外観



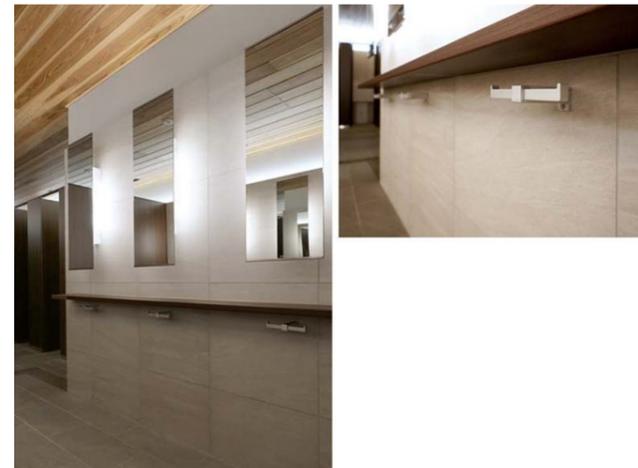
「境内環境の調和」をコンセプトとし、伝統的の日本建築の屋根にガラスを多用した開放感のある建物。内外装には国産木材を使用し、建て替え前の木造建築の面影を残している。

外苑休憩所 エントランス



参拝者が集う憩いのお休み処として、神社直売店と喫茶店が入る休憩所。エントランスにトイレ入口を設置している。

外苑休憩所 女性トイレ スタylingコーナー



洗面コーナーの混雑緩和を図るため、スタイリングコーナーを設けた。また、荷物配慮として棚下にフックを設置している。

外苑休憩所 女性トイレ 大便器コーナー



大便器ブースは、大型バス団体参拝者の混雑時に配慮した器具数を計画。そのうち2ヶ所は、ひろびろブースとして、乳幼児連れなどが安心して利用できる機能を設置した。

外苑休憩所 トイレ案内図



エントランスに掲示しているトイレ案内図。トイレは建物の中央に配置している。靖國神社のシンボルである桜のマークをトイレサインに多用している。

外苑休憩所 トイレ入口



トイレの突き出しサインは遠くからでも見やすい高さに設置。さらに、各トイレ入口の正面にもサインを設置し、さまざまな位置から見やすいように工夫している。

外苑休憩所 女性トイレ 大便器ブース



大便器は混雑時を考慮して連続使用ができる壁掛大便器セット・フラッシュタンク式を選定。さらに、ボタンを押すたびに発電し、電源工事や乾電池の交換が不要なエコリモコンを設置している。

外苑休憩所 女性トイレ 大便器ブース



ひろびろブースの2ヶ所にお子様連れ配慮機能を設置。フィッティングボードはお子様の着替えやおむつ交換だけでなく、以前より要望が多かった参拝前後の着替えや荷物置きなどに使用できる。

外苑休憩所 女性トイレ 全体



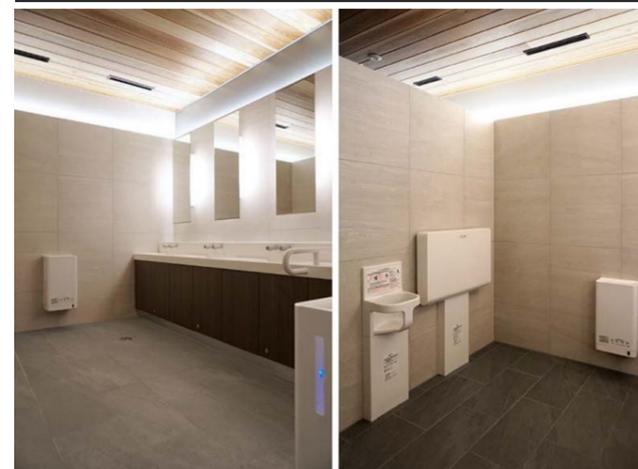
トイレ内は、ダークブラウンを基調とした落ち着いた上質な空間を演出。

外苑休憩所 女性トイレ 洗面コーナー



カウンターは、水濡れを心配せずに荷物が置くことができるように、ドライエリアのあるツインデッキカウンターポウル一体タイプを設置。継ぎ目がなく衛生的で清掃性にも優れている。

外苑休憩所 男性トイレ 洗面コーナー



女性トイレと同様に上質感のある落ち着いた空間。洗面コーナーの一角には、乳幼児連れに配慮してベビーチェアとベビーシートを設置している。

外苑休憩所 男性トイレ 小便器コーナー



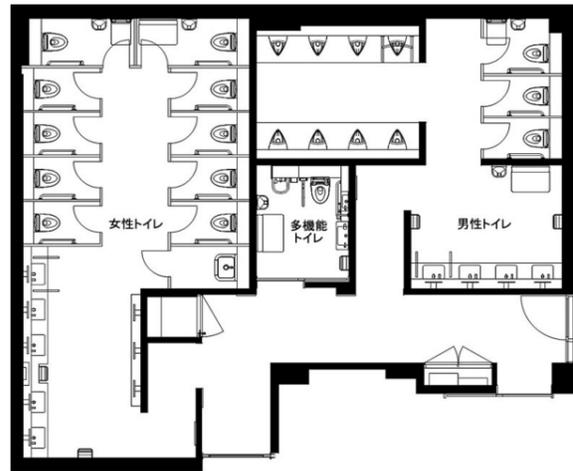
床の清掃性や節水性に優れた壁掛自動洗浄小便器を設置。足元には、防汚・防臭機能を備えたハイドロセラ・フロアを設置している。

外苑休憩所 多機能トイレ



コンパクト多機能トイレパック(車いす使用者・オストメイト対応セット)を採用。また、乳幼児連れに配慮してベビーシート・ベビーチェアを設置している。

外苑休憩所 トイレ図面



外苑南詰所 女性トイレ 全体



洗面器は、ゆったりとした大きさの壁掛ハイバック洗面器を設置。水栓金具は水じまいがよく、非接触で衛生的な自動水栓が設置されている。大便器ブースは混雑時に配慮した器具数を計画した。

外苑南詰所 女性トイレ 大便器ブース



大便器は混雑時に配慮して、連続使用ができる壁掛大便器セット・フラッシュタンク式を選定。女性職員からの提案として音姫(トイレ用擬音装置)を設置している。

外苑南詰所 外観



外苑駐車場入口側にある「外苑南詰所」に併設したトイレ。利用可能時間外は、木製の格子引戸を閉めて施錠している。

外苑南詰所 サイン



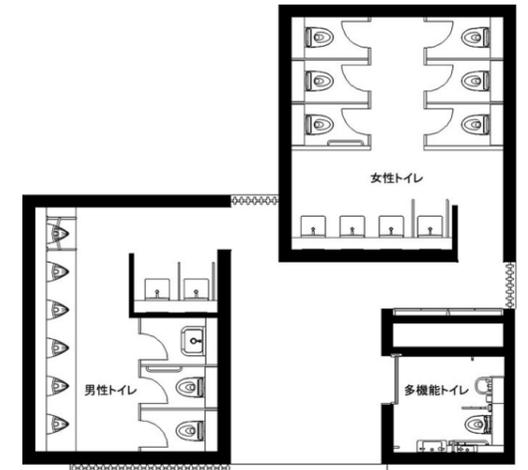
トイレサインは大きく立体的なピクトグラムを設置し、その下にトイレ内の配置がわかるサインと触地図を掲示している。

外苑南詰所 多機能トイレ

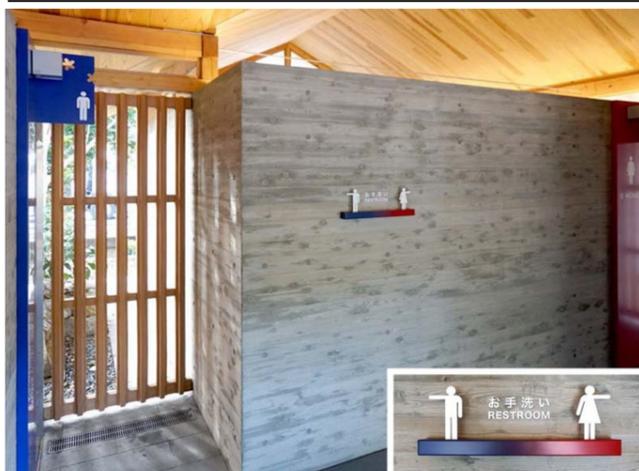


大きくわかりやすいトイレサイン。多機能トイレにはコンパクト多機能トイレパック(車いす使用者・オストメイト対応セット)を設置している。木材を多用した屋根が、温かみのあるトイレ空間を作り出している。

外苑南詰所 トイレ図面



外苑南詰所 トイレ入口



男女トイレの入口は外光が差し込む木の格子を設置。木目が転写されたコンクリートの壁に設置した「お手洗いサイン」が、だれにでもわかりやすく「どうぞ」と各入口を案内している。

靖國神社 外苑南詰所 男性トイレ 全体



高窓から自然光が差し込む明るいトイレとなっている。

建築概要

名称	靖國神社 外苑休憩所・外苑南詰所
所在地	東京都千代田区九段北2-1
施主	靖國神社
設計	株式会社シグ
施工	株式会社ナカノフードー建設
竣工年月	2019年9月

水まわりの特長

<施設の概要>
 靖國神社は、明治天皇の思召しによって建てられた招魂社に始まり、1879(明治12)年に「靖國神社」と改称され現在に至る。東京の桜開花の標本木があり約500本の桜が咲き誇る桜の名所でもあることから、年間約300万人もの人が参拝に訪れる。2019(令和元)年に迎える御創立150周年記念事業として、「未来へつなぐ靖國の心」の理念のもと内外苑を整備。外苑では、売店や喫茶店のほか、トイレを備えた「外苑休憩所」を建て替え。さらに、外苑駐車場の各出入口には駐車場係員の詰所を新設し、「外苑南詰所」には参拝者の方々が利用できるトイレを併設した。

<トイレの特長>
 「外苑休憩所」と「外苑南詰所」ともに、大便器ブースは混雑時に配慮した器具数を計画。すべて洋式便器とし、連続洗浄が可能な壁掛大便器セット・フラッシュタンク式を選定。また、ひろびろブースにはベビーチェアのほか、参拝前後の着替えに利用できるフィッティングボードを設置。さらに、女性トイレには身だしなみに配慮しスタイリングコーナーを配置。ご参拝の方々が快適に利用できる環境を実現した。